

「令和7年度土砂災害防止会議」を開催しました

日時：令和8年1月14日（水）15:00～17:40 場所：ホテルアバローム紀の国 鳳凰の間

本県における過去の大規模土砂災害を教訓とすべく、平成25年度から全国治水砂防協会和歌山県支部主催で、会員（市町村長）を対象とした標記会議を開催しています。

開会挨拶

気候変動の影響を受け、土砂災害の発生が危惧されることであり、土砂災害を防止するために、さらに研鑽を深めていくことの大切さを呼びかけました。



田辺市長 真砂 充敏（支部長）

講演

『自分の状況を理解して、豪雨による土砂災害に適切に対応する』

- ・地震などと豪雨の複合ハザードに対する注意
- ・土砂災害対策の課題



一般財団法人砂防・地すべり技術センター 研究顧問
京都大学名誉教授 藤田 正治 氏

話題提供

『「いのち」と「暮らし」と「なりわい」を守る砂防』

- ・令和7年発生の土砂災害への対応状況
- ・令和8年度予算決定概要（水管理・国土保全局）
- ・土砂災害に関する防災教育



国土交通省砂防部長 國友 優 氏

話題提供

『砂防の話－土砂災害から命を守る－』

- ・河道閉塞（天然ダム）のもたらす災害
- ・過去の災害事例と対応
- ・土砂災害防止法と警戒避難体制



一般社団法人全国治水砂防協会理事長 大野 宏之 氏

話題提供

『紀伊山系砂防事務所の事業概要について』

- ・直轄砂防事業の工事進捗状況
- ・防災学習や工事現場見学会などの実施状況
- ・大規模土砂災害に関する研究成果



近畿地方整備局紀伊山系砂防事務所長 竹下 航 氏

話題提供

『大規模土砂災害対策技術センターの活動について』

- ・大規模土砂市街対策技術の確立、発展
- ・自治体への災害復旧に向けた技術支援
- ・和歌山県土砂災害啓発センターと連携した防災教育



国土技術政策総合研究所主任研究官 高原 晃宙 氏

閉会挨拶

本県においても「なりわい」を守る砂防事業が実施されていることや、国、県及び市町村の連携による土砂災害対策・砂防事業の推進をお願いしました。



和歌山県県土整備部長 小浪 尊宏



会議の様子



令和8年1月14日
和歌山県 砂防課